

## 第55回 中小企業景況調査 (平成 29 年 10 月 - 12 月)

### 《調査結果の要約》

#### 全業種の業況判断 DI は 2 期連続で悪化

「建設業、小売り業（最寄品）、飲食業の景況は少し上向きだが、他の業種は悪化が続く」

業種別にみると、以下のとおりです。

3 ヶ月前と比べ好転 ↑ : 建設業、小売業（最寄品）、飲食業

3 ヶ月前と比べ悪化 ↓ : 製造業、小売業（買回品）、サービス業

1. 全業種の業況判断 DI は▲11.7（3 ヶ月前と比べ▲8.9 ポイント）とマイナス幅が拡大しました。
2. 設備投資総件数は 25 件（3 ヶ月前と比べて+3 件）となりました。その上位内訳は OA 機器と機械設備の各 6 件、車両運搬具と建物の各 5 件です。
3. 経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：39%（43 社）が最も多く、②人件費の増加：31%（34 社）、③単価の低下・上昇難：30%（33 社）、④利用者ニーズの変化：28%（31 社）が続いています。

#### 〈国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス〉

- ・全国の中小企業の業況は、一部業種に一服感が見られるものの、基調としては、緩やかに改善している。10-12 月期の全産業の業況判断 DI は、▲14.4（前期差 0.4 ポイント増）となり、2 期ぶりに上昇した。  
製造業の業況判断 DI は、▲7.9（前期差 3.3 ポイント増）となり、2 期ぶりに上昇した。業種別に見ると、鉄鋼・非鉄金属、その他の製造業、輸送用機械器具、機械器具、金属製品、電気・情報通信機械器具・電子部品、繊維工業、パルプ・紙・紙加工品、家具・装備品、食料品、印刷の 11 業種で上昇し、窯業・土石製品、化学、木材・木製品の 3 業種で低下した。  
非製造業の業況判断 DI は、▲16.6（前期差 0.7 ポイント減）と 2 期連続して低下した。産業別に見ると、建設業で上昇し、卸売業、サービス業、小売業で低下した。
- ・神奈川県中小企業の総合の業況 DI は、前期比 2.9 ポイント上昇の▲17.4 となった。経営状況では、売上 DI は前期比 1.6 ポイント上昇の▲14.0、また、採算 DI は同 0.9 ポイント上昇の▲20.3 となった。  
今後の業況 DI を見ると、3 ヶ月後は現在比 2.5 ポイント低下の▲19.9、半年後は同 4.4 ポイント低下の▲21.8 を見込んでいる。

\* 国内は独立行政法人 中小企業基盤整備機構、神奈川県は財団法人 神奈川産業振興センターの調査報告書からの抜粋

## 《調査要領》

1. 調査時点：平成30年1月現在
2. 調査件数：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から163企業を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合計
			最寄品	買回品			
調査件数	16	17	26	29	40	35	163
回答数	11	13	21	19	24	23	111
回答率	68.8%	76.5%	80.8%	65.5%	60.0%	65.7%	68.1%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式(一部経営指導員による聞き取り)
4. 調査項目
  - (1). DIの状況について
    - ① 自社の業況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採算 ⑤ 従業員数
  - (2). 設備投資について
  - (3). 経営上の問題点について
5. 調査データについて

- (1). DI: Diffusion Index(デフュージョンインデックス・景気動向指数)の略。  
各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
- (2). データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
  - ・ 四半期； 1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
  - ・ 前期比； 3ヵ月前との比較
  - ・ 前年同期比； 1年前との比較

### <DI計算例>

「やや増加」・「やや好転」50% 「変わらず」20% 「やや悪化」・「やや減少」30%の場合、次のような計算になります。

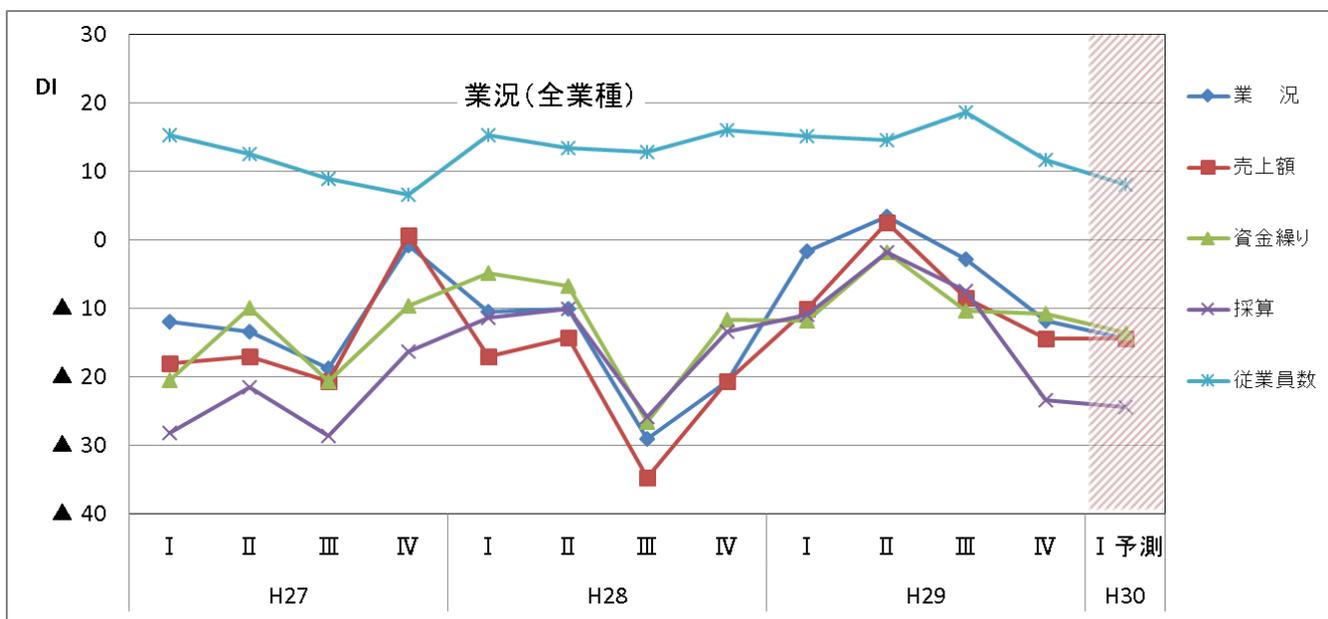
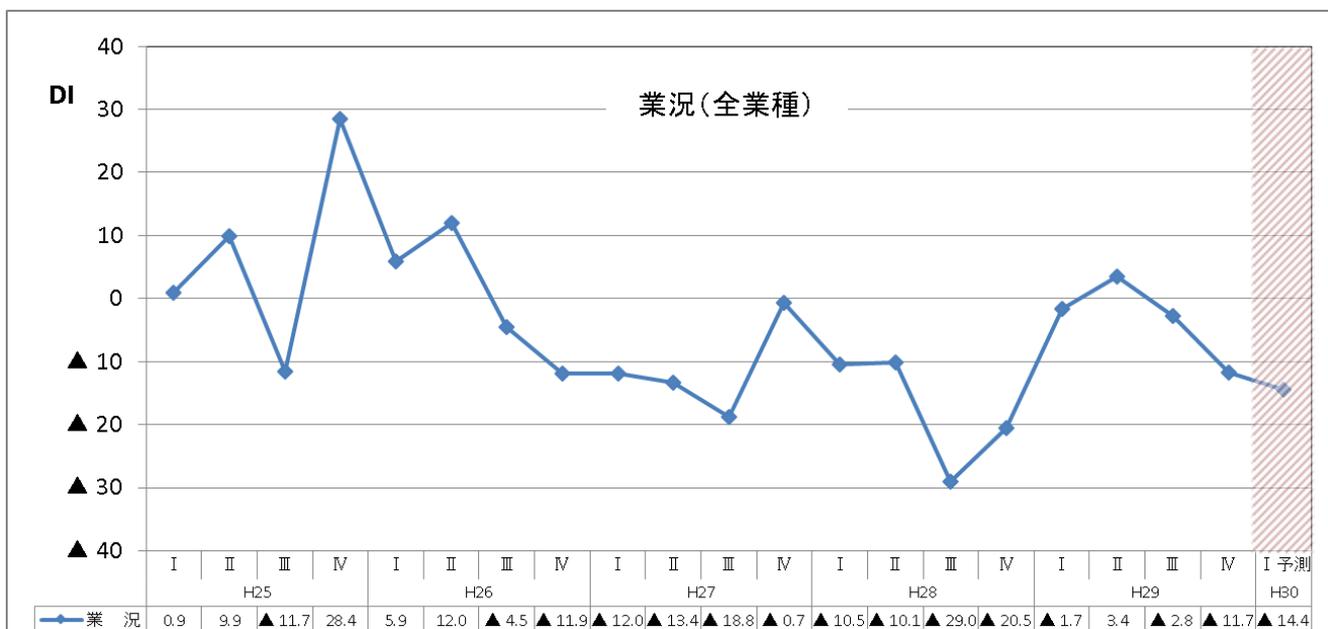
$$\begin{aligned}DI &= +50 - 30 \\ &= +20\end{aligned}$$

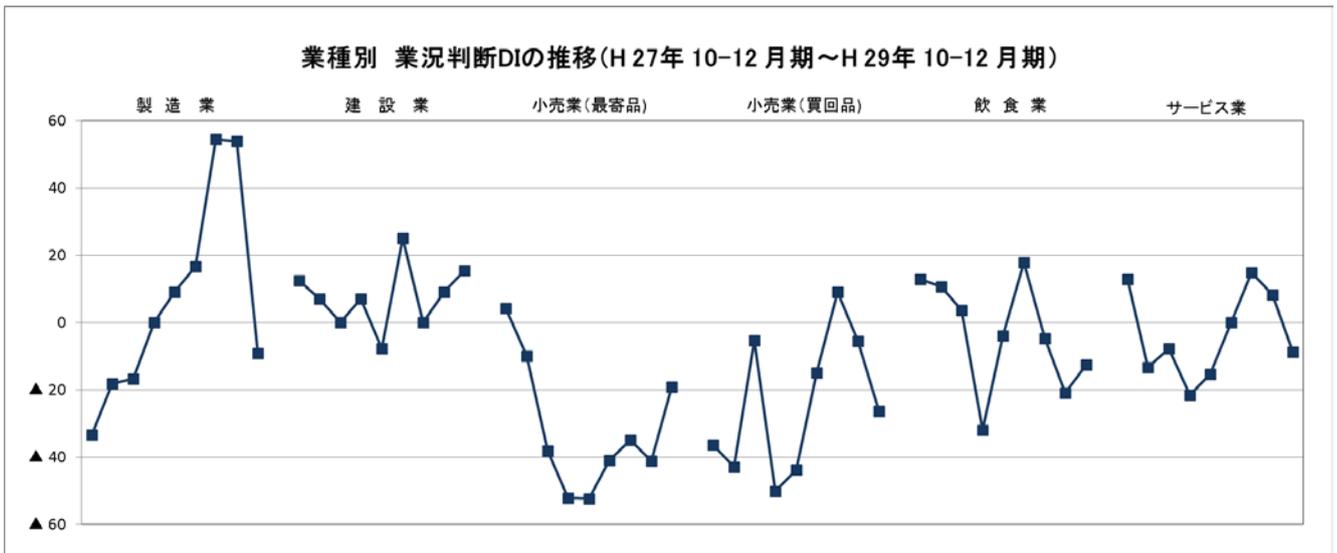
《調査結果》

I. 全業種

□業況DI

- 全業種の業況判断DIは▲11.7（前期比▲8.9ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲14.4とさらに悪化の見通しです。
  - 売上DIは▲14.4（前期比▲6.0ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲14.4と横ばいの見通しです。
  - 資金繰りDIは▲10.8（前期比▲0.5ポイント）とマイナス幅はほぼ横ばいで、3ヵ月先は▲13.5と悪化の見通しです。
  - 採算DIは▲23.4（前期比▲15.9ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲24.3とさらに悪化の見通しです。
  - 従業員数DIは+11.7（前期比▲7.0ポイント）と人手不足感が縮小し、3ヵ月先は+8.1と人手不足感はさらに縮小する見通しです。
- 業種別の業況判断DIは前期比で建設業、小売業（最寄品）、飲食業で改善し、製造業、小売業（買回品）、サービス業で悪化しました。





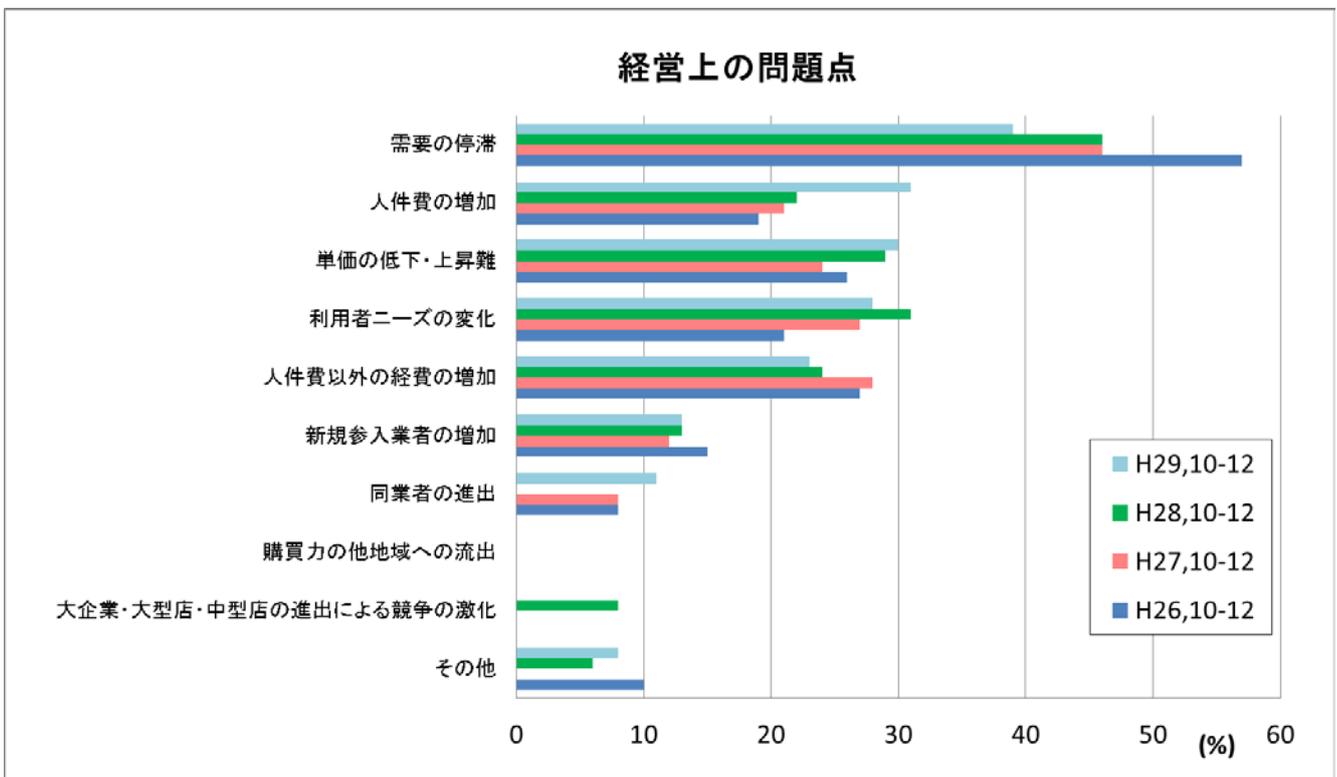
n

#### □設備投資の動向

- ・設備投資総件数は25件（3ヵ月前と比べて+3件）となりました。その上位内訳は  
 ○A機器と機械設備の各6件、車両運搬具と建物の各5件です。

#### □経営上の問題点

- ・経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：39%（43社）が最も多く、  
 ②人件費の増加：31%（34社）、③単価の低下・上昇難：30%（33社）、④利用者ニーズ  
 の変化：28%（31社）が続いています。

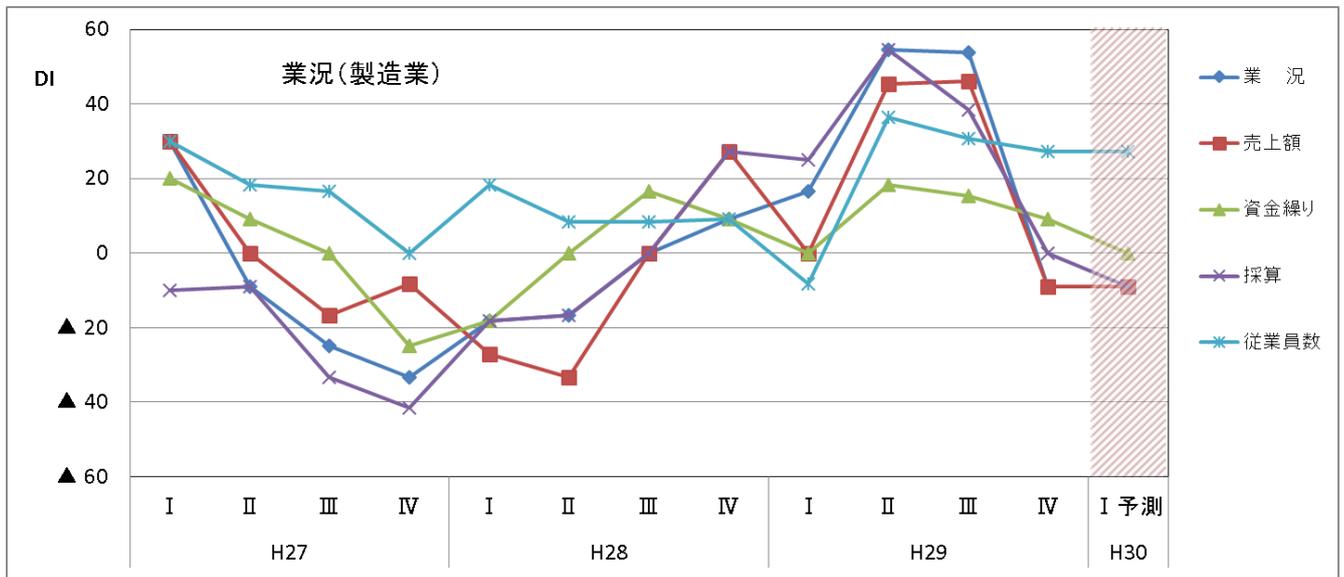


## II. 業種別

### 1. 製造業

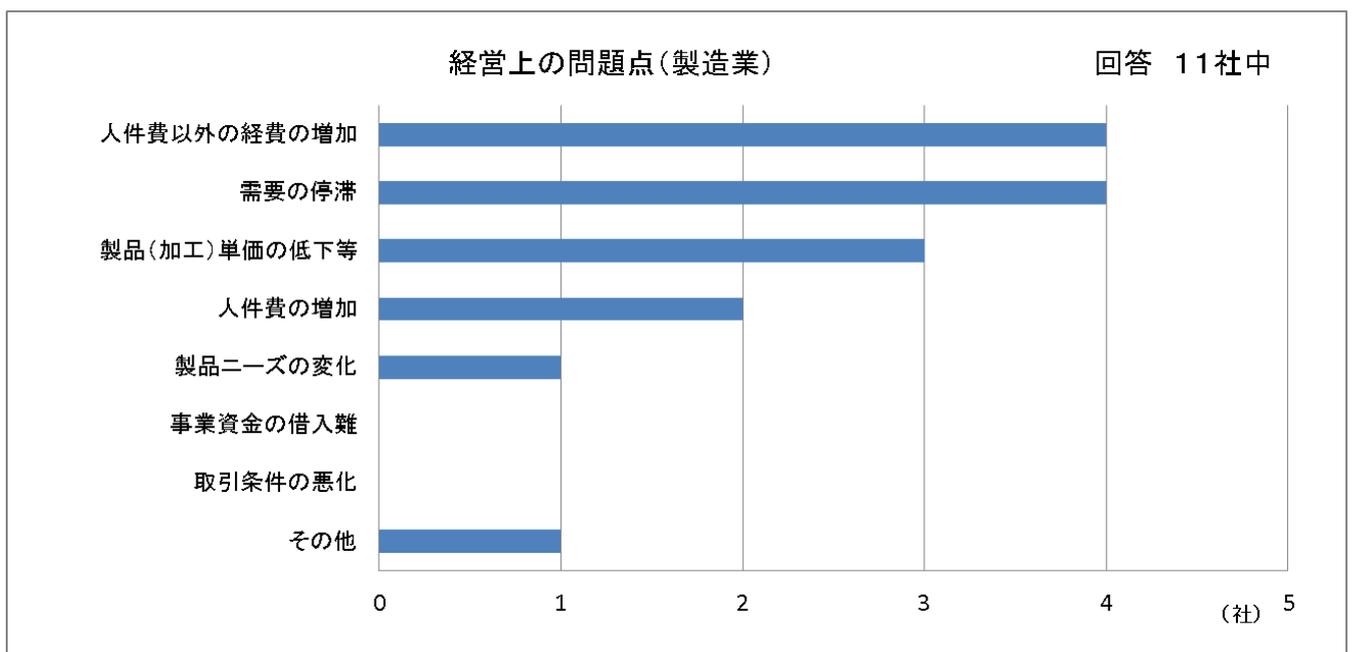
#### □業況 DI

- ・業況判断 DI は▲9.1（前期比▲62.9 ポイント）とプラスからマイナスに大きく転じ、3 ヶ月先は▲9.1 と横ばいの見通しです。
- ・売上 DI は▲9.1（前期比▲55.2 ポイント）とプラスからマイナスに大きく転じ、3 ヶ月先は▲9.1 と横ばいの見通しです。
- ・資金繰り DI は+9.1（前期比▲6.3 ポイント）とプラス幅が縮小し、3 ヶ月先は±0.0 とさらに悪化の見通しです。
- ・採算 DI は±0.0（前期比▲38.5 ポイント）とプラス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲9.1 とさらに悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+27.3（前期比▲3.5 ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3 ヶ月先は+27.3 と人手不足感は横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備 1 件です。

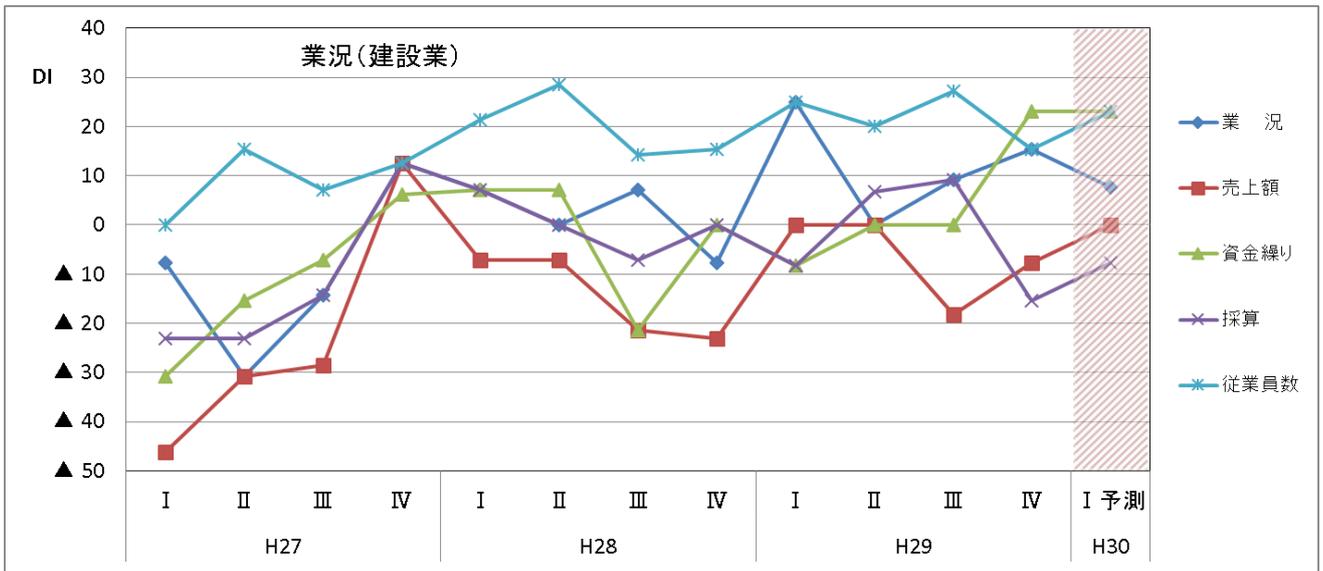
#### □経営上の問題点



## 2. 建設業

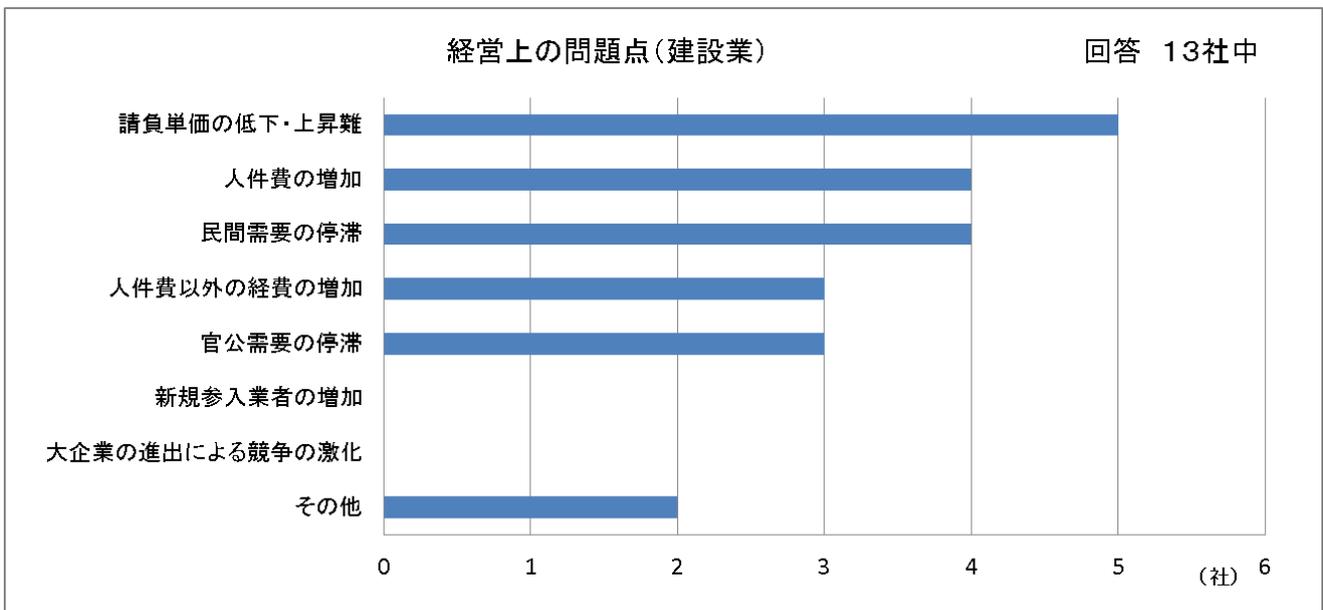
### □業況 DI

- ・ 業況判断 DI は+15.4（前期比+6.3 ポイント）とプラス幅が拡大し、3 ヶ月先は+7.7 と悪化の見通しです。
- ・ 売上 DI は▲7.7（前期比+10.5 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は±0 とさらに改善の見通しです。
- ・ 資金繰り DI は+23.1（前期比+23.1 ポイント）とプラス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は+23.1 と横ばいの見通しです。
- ・ 採算 DI は▲15.4（前期比▲24.5 ポイント）とプラスからマイナスに大きく転じ、3 ヶ月先は▲7.7 と改善の見通しです。
- ・ 従業員数 DI は+15.4（前期比▲11.9 ポイント）と人手不足感が縮小し、3 ヶ月先は+23.1 と不足感は拡大の見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器、機械設備、車輛運搬具の各1件です。

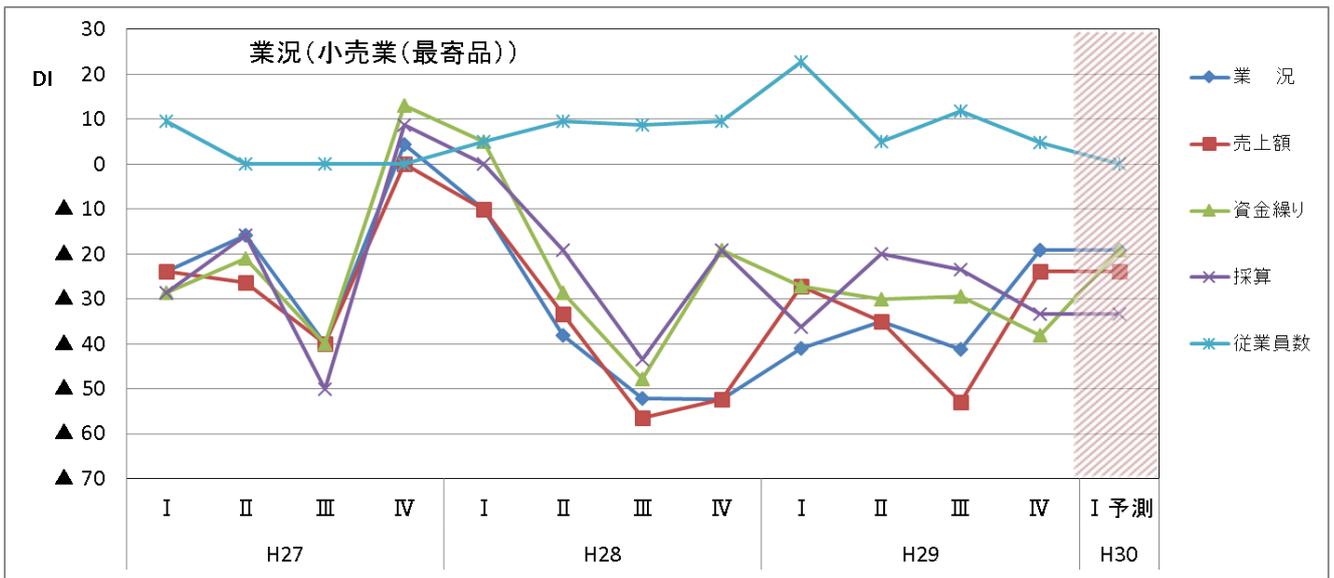
### □経営上の問題点



### 3. 小売業（最寄品）

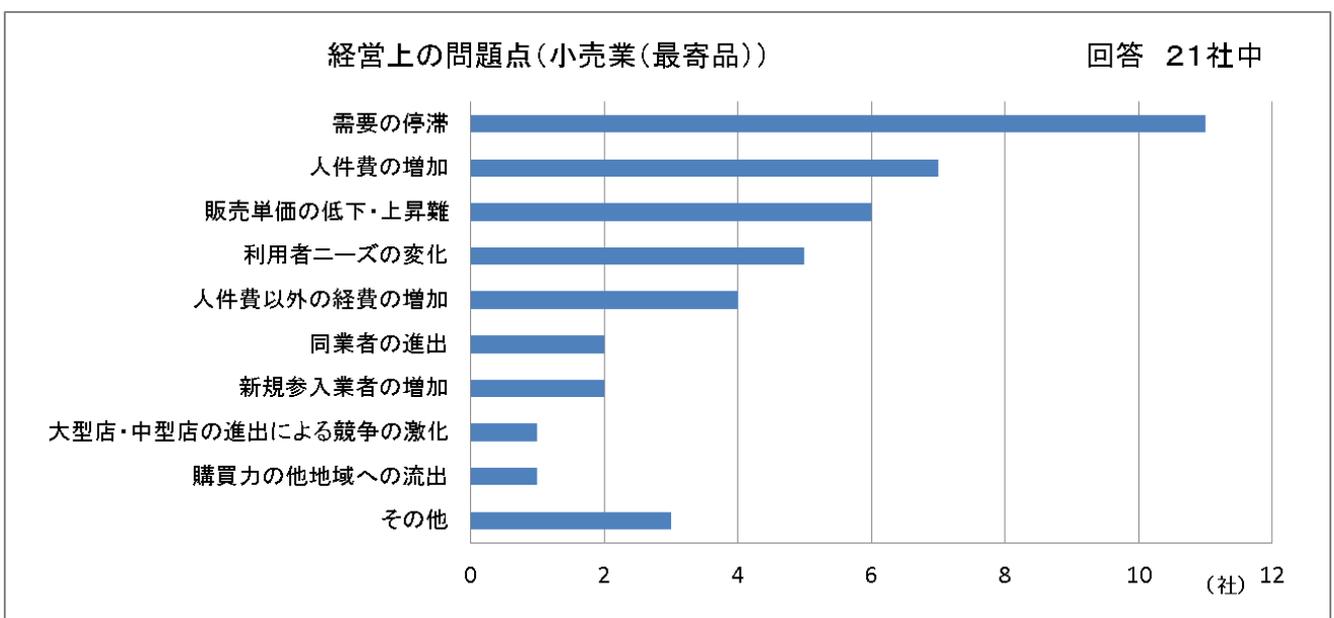
#### □業況 DI

- ・業況判断 DI は▲19.0（前期比+22.1ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3ヵ月先は▲19.0と横ばいの見通しです。
- ・売上 DI は▲23.8（前期比+29.1ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3ヵ月先は▲23.8と横ばいの見通しです。
- ・資金繰り DI は▲38.1（前期比▲8.7ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲19.0と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲33.3（前期比▲9.8ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲33.3と横ばいの見通しです。
- ・従業員数 DI は+4.8（前期比▲7.0ポイント）と人手不足感が縮小し、3ヵ月先は±0と人手不足感はさらに縮小の見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器、機械設備、建物、その他の各2件と車輛運搬具1件です。

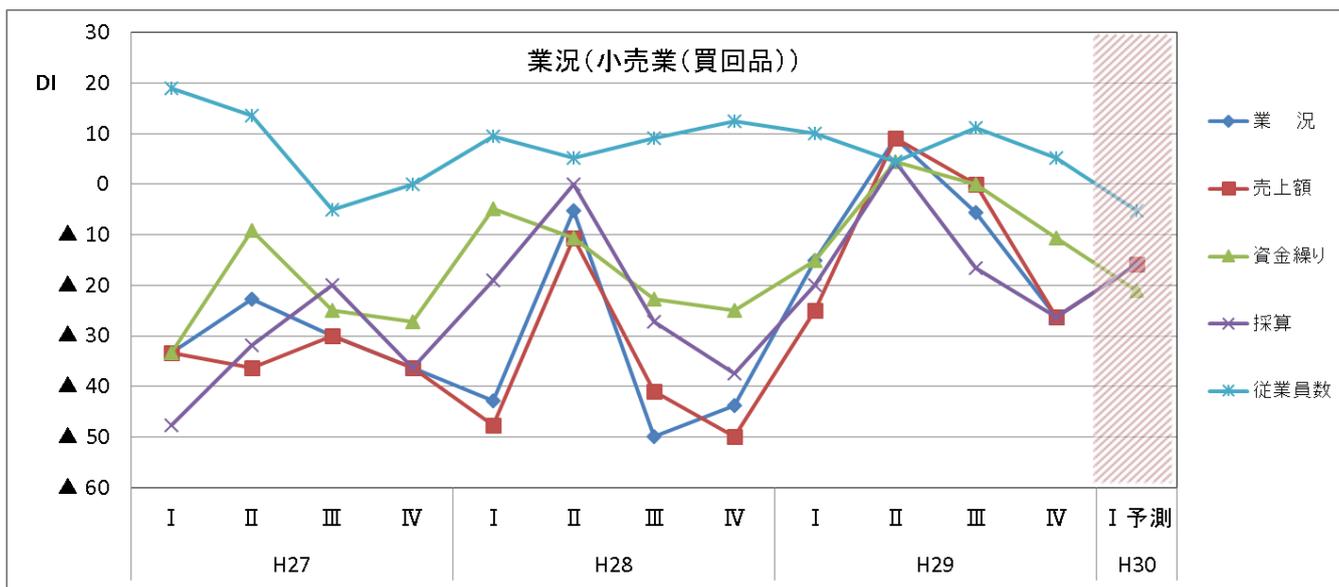
#### □経営上の問題点



#### 4. 小売業（買回品）

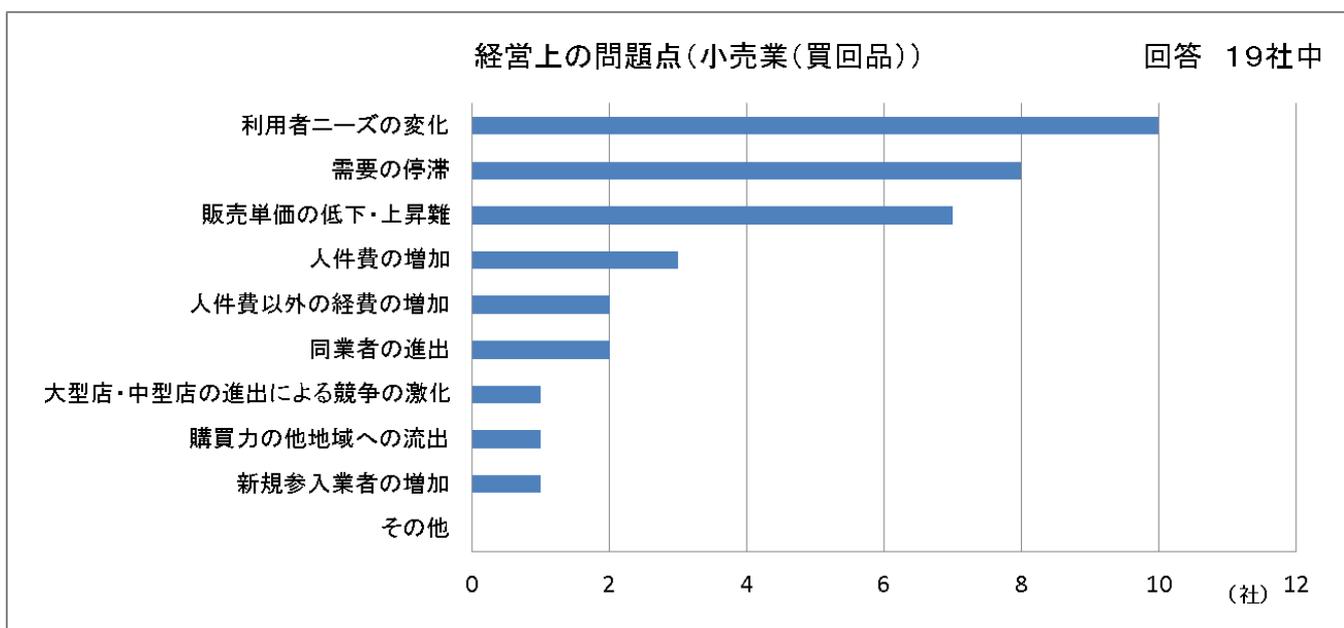
##### □業況 DI

- ・業況判断 DI は▲26.3（前期比▲20.8 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3ヵ月先は▲15.8 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲26.3（前期比▲26.3 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3ヵ月先は▲15.8 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲10.5（前期比▲10.5 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲21.1 とさらに悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲26.3（前期比▲9.6 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲15.8 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+5.3（前期比▲5.8 ポイント）と人手不足感が縮小し、3ヵ月先は▲5.3 と人手過剰感が生じる見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は建物 1 件です。

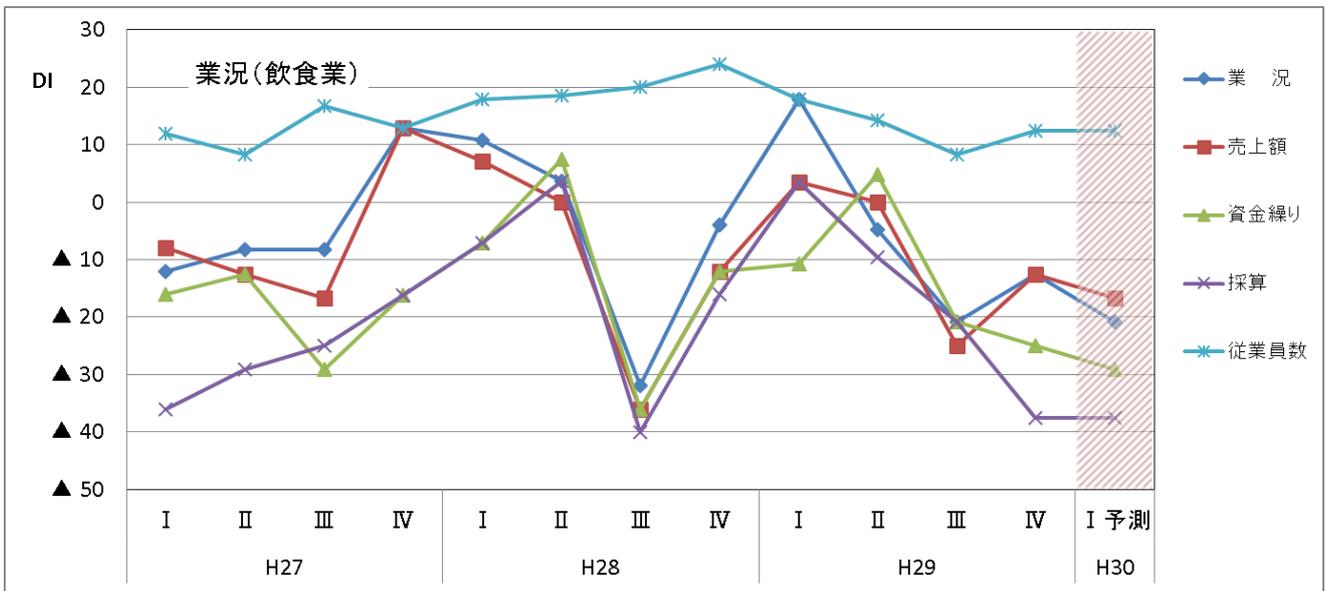
##### □経営上の問題点



## 5. 飲食業

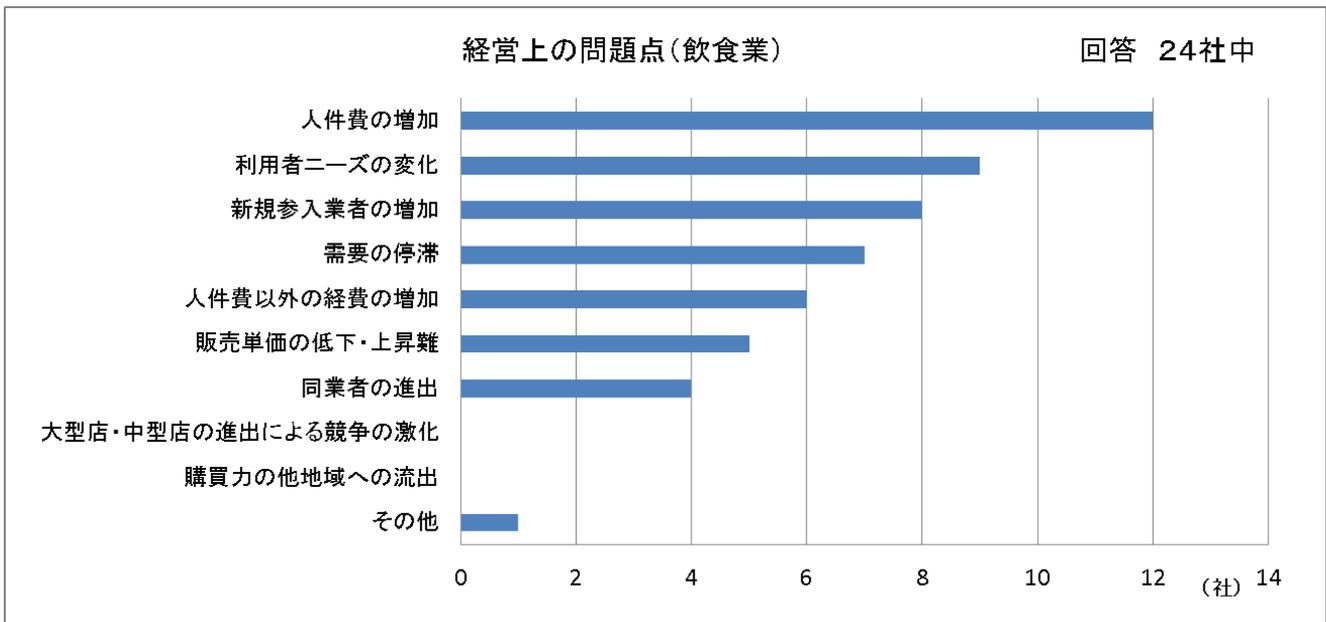
### □業況 DI

- ・業況判断 DI は▲12.5（前期比+8.3 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲20.8 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は▲12.5（前期比+12.5 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲16.7 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲25.0（前期比▲4.2 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は▲29.2 とさらに悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲37.5（前期比▲16.7 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲37.5 と横ばいの見通しです。
- ・従業員数 DI は+12.5（前期比+4.2 ポイント）と人手不足感がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+12.5 と不足感は横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備 2 件、車輛運搬具とその他各 1 件です。

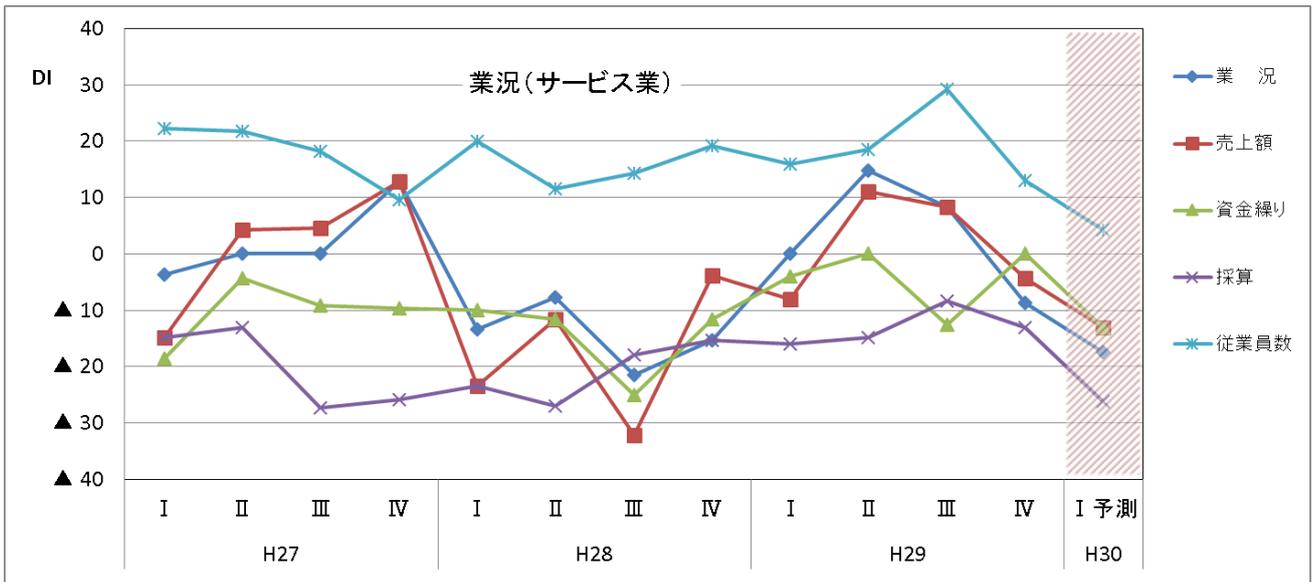
### □経営上の問題点



## 6. サービス業

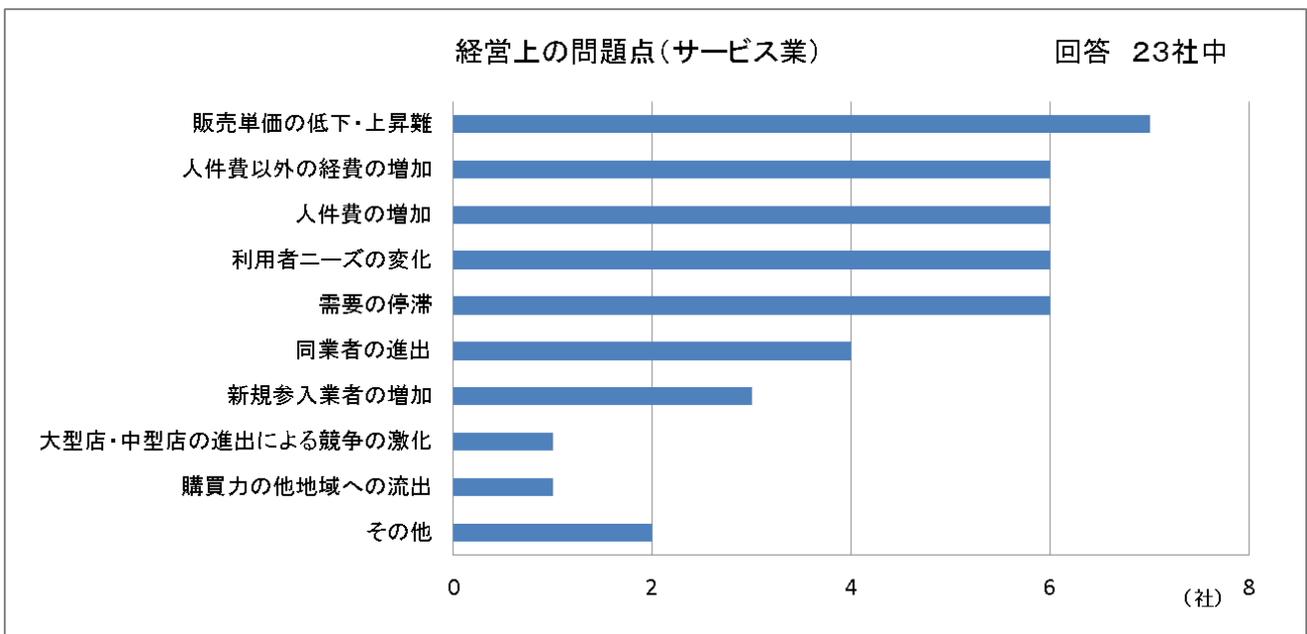
### □業況 DI

- ・業況判断 DI は▲8.7（前期比▲17.0 ポイント）とプラスからマイナスに転じ、3 ヶ月先は▲17.4 とさらに悪化の見通しです。
- ・売上 DI は▲4.3（前期比▲12.7 ポイント）とプラスからマイナスに転じ、3 ヶ月先は▲13.0 とさらに悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は±0（前期比+12.5 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲13.0 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲13.0（前期比▲4.7 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は▲26.1 とさらに悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+13.0（前期比▲16.1 ポイント）と人手不足感が縮小し、3 ヶ月先は+4.3 と人手不足感がさらに縮小の見通しです。

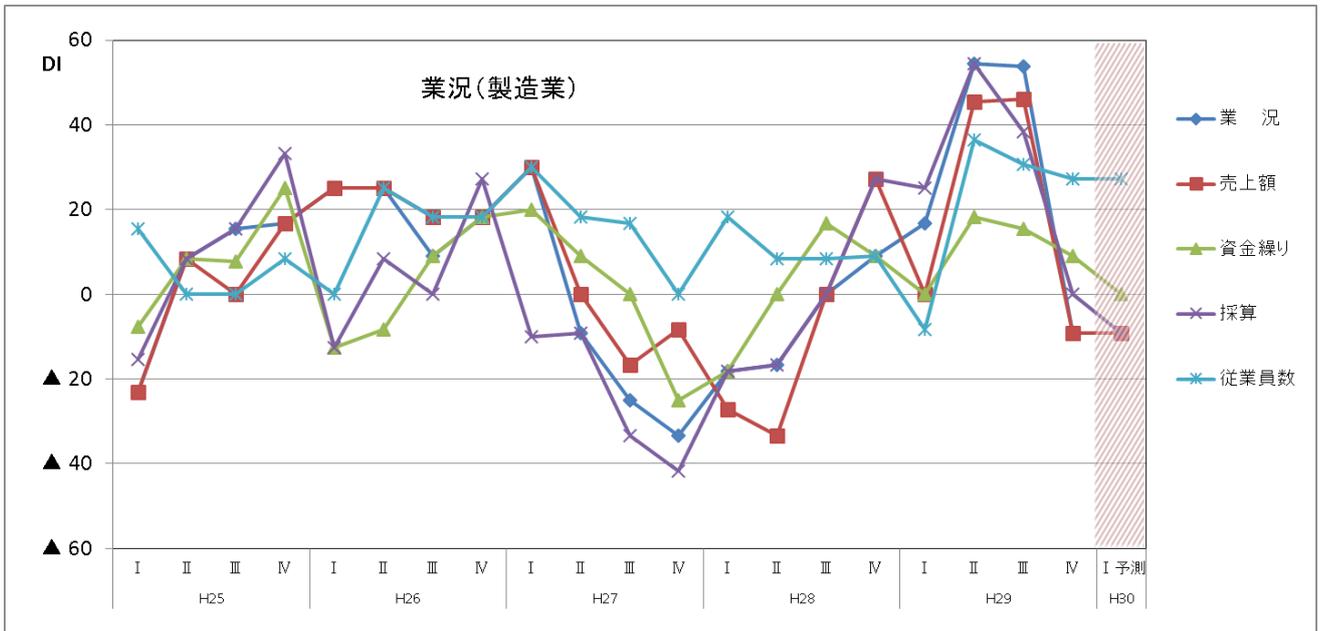
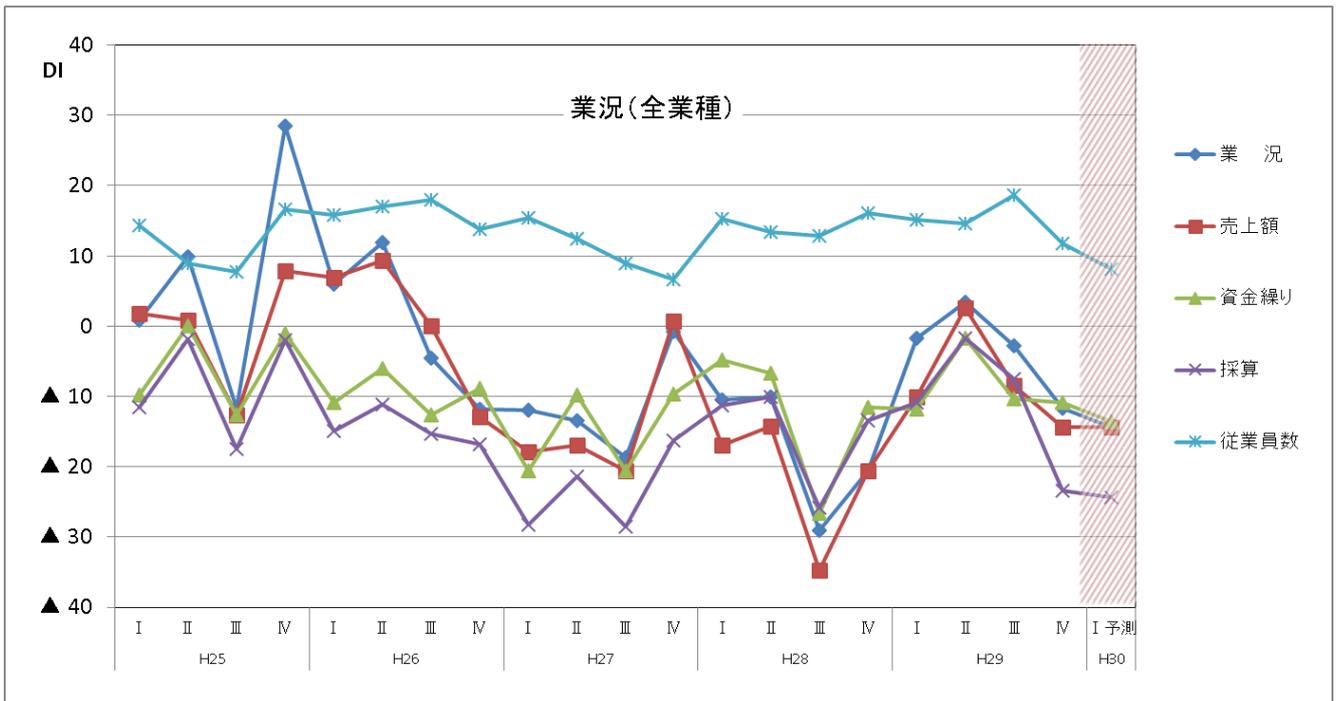


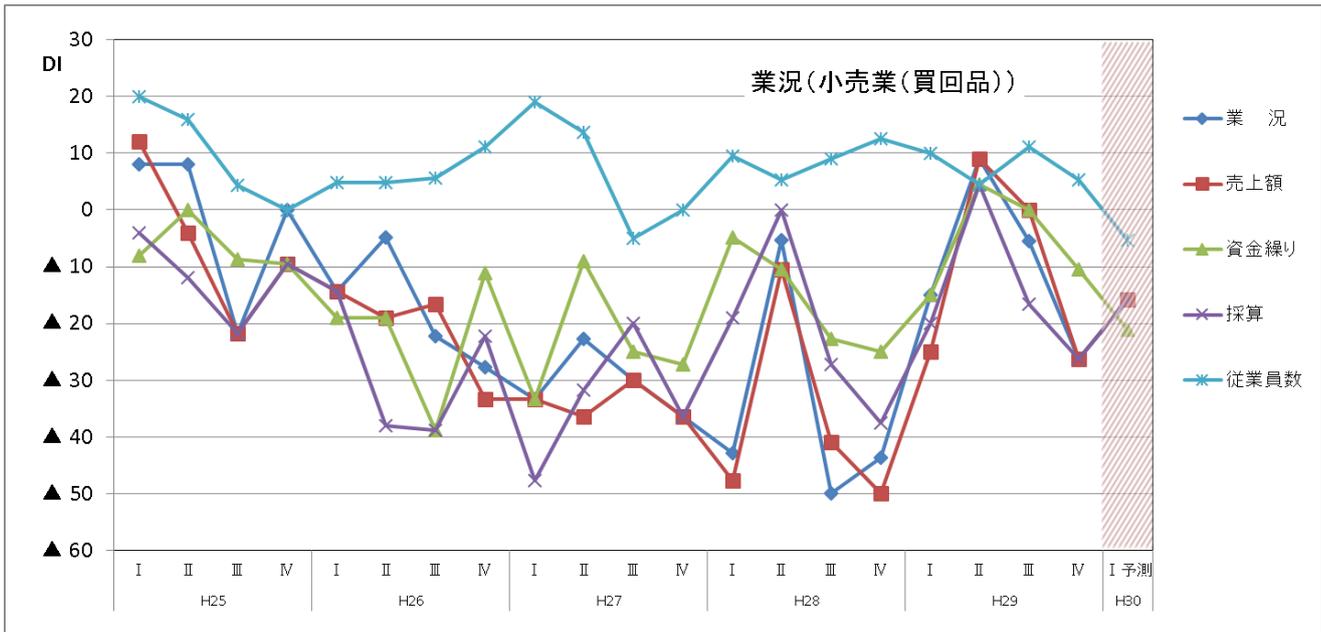
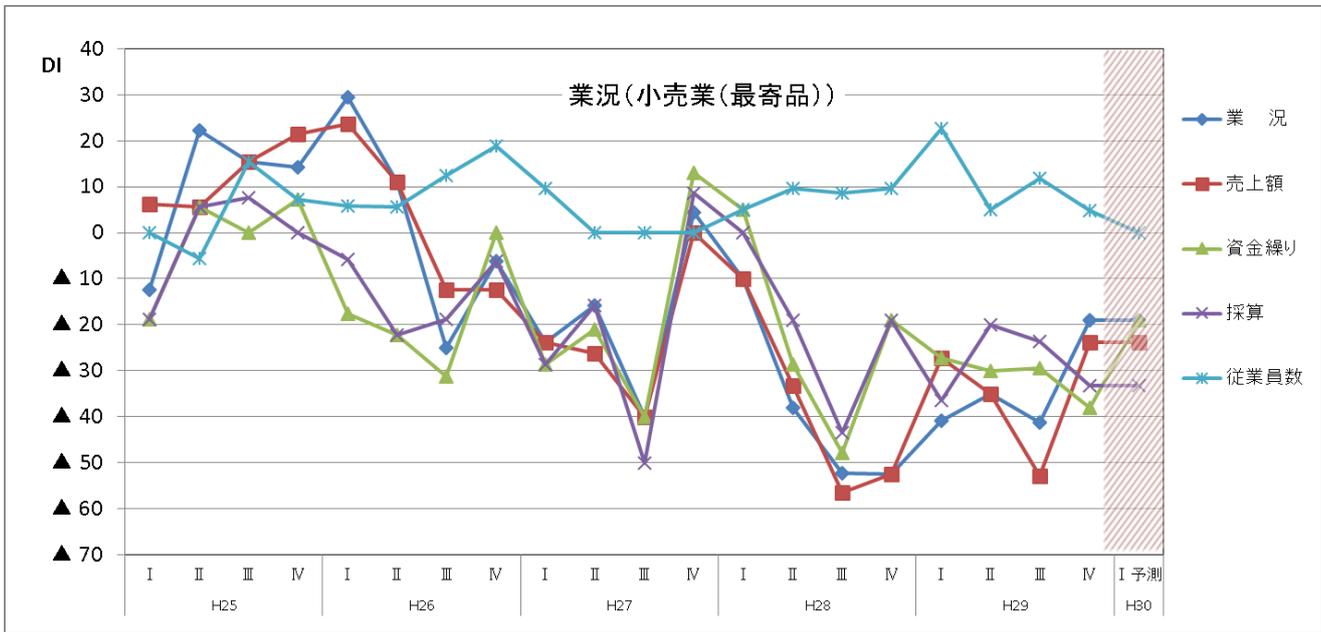
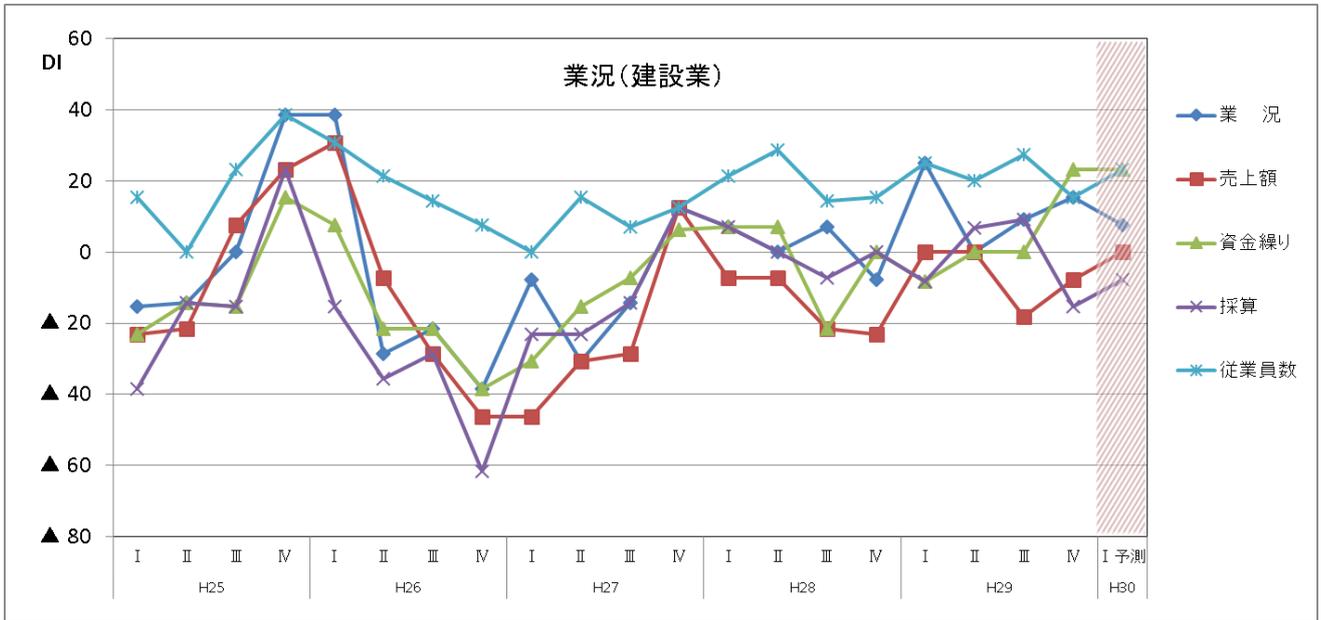
□設備投資の動向 設備投資件はOA機器 3 件、建物と車輛運搬具各 2 件です。

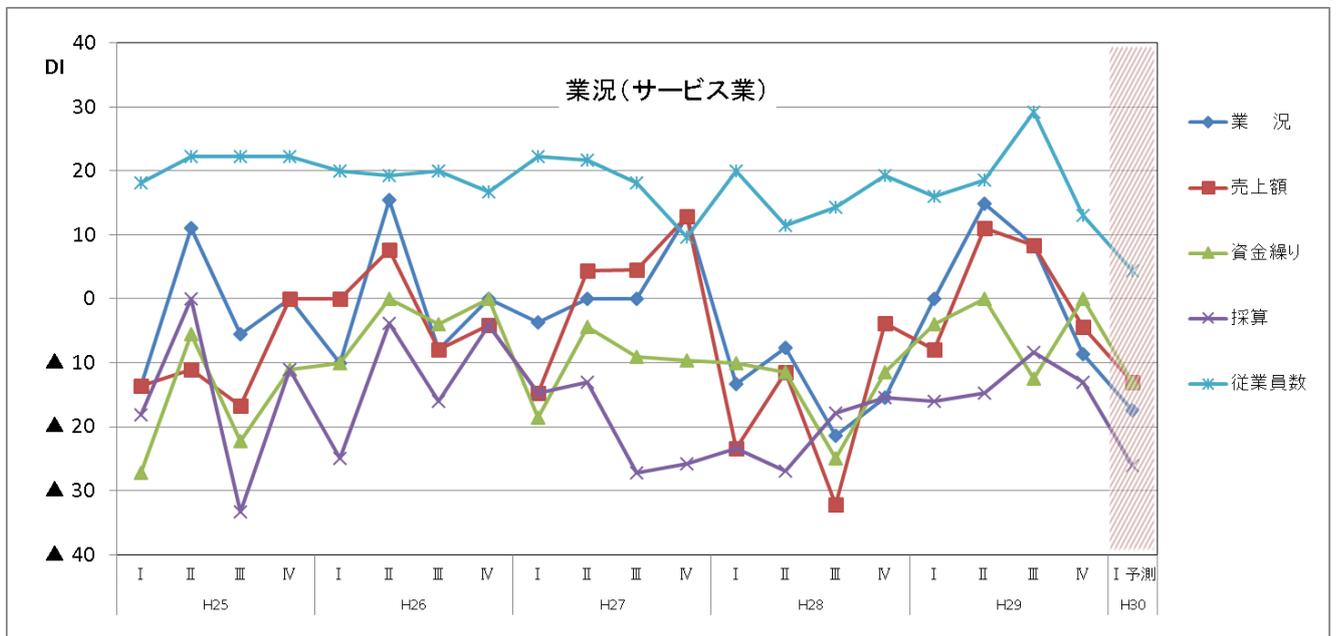
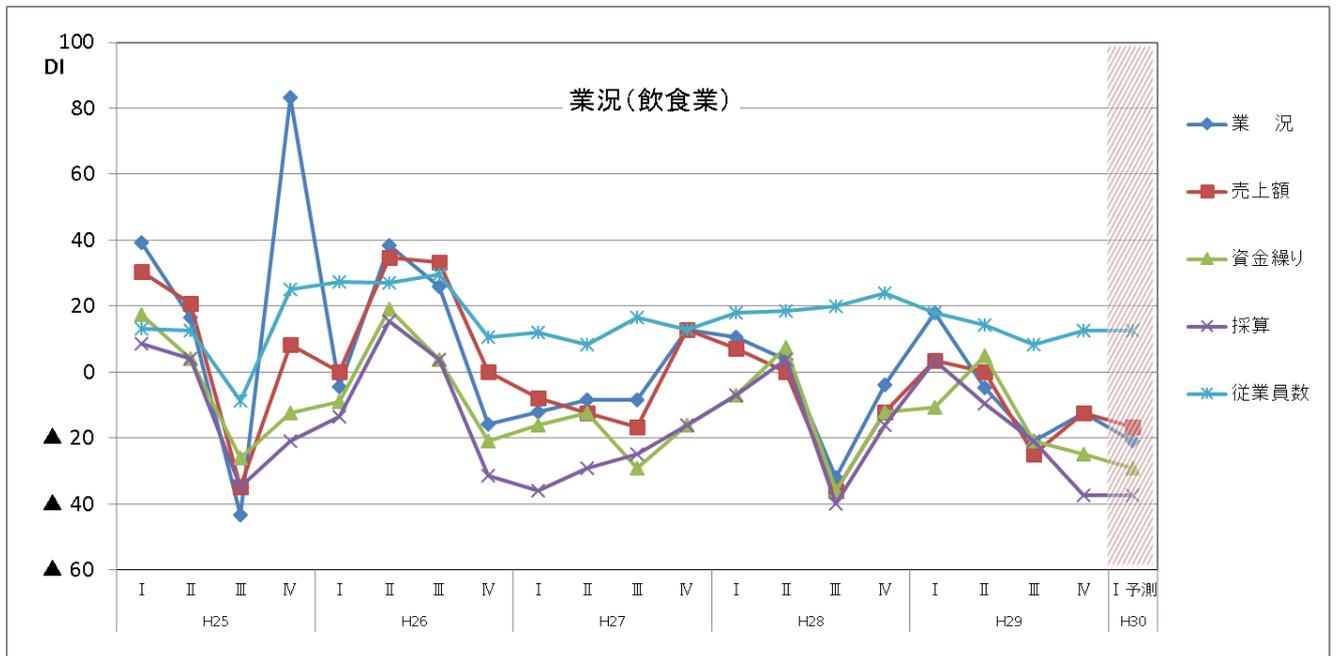
### □経営上の問題点



《資料》 5年分の推移







設備投資

全業種	H25				H26				H27				H28				H29				H30
	I	II	III	IV	I予測																
OA機器	3	2	4	7	14	15	8	6	6	3	6	6	9	12	6	9	6	11	3	6	4
機械設備	3	3	4	4	3	8	8	7	3	3	4	5	3	4	6	6	6	6	8	6	5
車輛運搬具	1	4	3	4	11	6	6	6	8	7	5	5	7	5	8	5	1	6	5	5	3
建物	2	3	5	2	4	5	5	6	8	6	6	5	3	4	5	5	4	4	5	5	6
その他	1	3	2	1	1	3	2	0	2	2	1	1	2	4	2	0	0	4	1	3	2

製造業	H25				H26				H27				H28				H29				H30
	I	II	III	IV	I予測																
OA機器	0	0	1	2	4	4	2	1	1	0	3	3	0	1	2	2	1	0	1	0	0
機械設備	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0	0	0	1	1	0	2	0	1	2	1	1
車輛運搬具	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	2	2	0	2	1	0	2	1	0	0
建物	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	0	0	0

建設業	H25				H26				H27				H28				H29				H30
	I	II	III	IV	I予測																
OA機器	0	0	0	2	2	3	0	0	0	0	2	2	2	0	0	2	1	2	0	1	1
機械設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1
車輛運搬具	0	1	0	0	3	1	1	2	2	4	2	1	0	2	3	2	1	2	1	1	1
建物	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0

小売業 (最寄品)	H25				H26				H27				H28				H29				H30
	I	II	III	IV	I予測																
OA機器	1	1	2	3	2	2	1	2	1	0	0	0	0	3	1	2	1	3	0	2	1
機械設備	0	2	2	1	1	2	2	2	2	0	2	4	0	1	4	0	2	0	2	2	1
車輛運搬具	1	1	0	1	2	1	0	0	2	2	1	0	2	0	1	1	0	0	0	1	1
建物	0	0	2	0	0	1	2	2	3	2	2	1	1	2	2	1	2	1	0	2	1
その他	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	2	1

小売業 (買回品)	H25				H26				H27				H28				H29				H30
	I	II	III	IV	I予測																
OA機器	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	3	1	1	0	1	2	0	0	0
機械設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0
車輛運搬具	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	2	2	1	0	0	1	0	0	1
建物	1	0	1	1	2	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

飲食業	H25				H26				H27				H28				H29				H30
	I	II	III	IV	I予測																
OA機器	0	0	1	0	1	2	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1
機械設備	3	1	2	2	1	5	4	4	0	2	1	1	1	0	1	3	2	5	3	2	2
車輛運搬具	0	1	2	1	0	2	2	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0
建物	1	3	2	0	1	2	2	2	2	1	0	1	0	1	1	2	1	0	1	0	2
その他	0	2	1	1	0	2	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0

サービス業	H25				H26				H27				H28				H29				H30
	I	II	III	IV	I予測																
OA機器	1	0	0	0	4	3	3	3	2	1	1	1	4	6	2	3	1	4	2	3	1
機械設備	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0
車輛運搬具	0	1	1	1	3	1	2	2	2	0	0	1	1	1	1	1	0	1	1	2	0
建物	0	0	0	0	1	1	1	1	2	1	2	3	2	1	1	1	1	1	3	2	1
その他	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1

以上